

【会議録】

会 議 名	第1回港区立芝浦港南区民センター及び港区立台場区民センター指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年2月7日（火）午前9時00分から午前10時00分まで
開 催 場 所	Teamsによるオンライン会議
委 員	<出席者> 7名 白石委員長、長谷川副委員長、岩崎委員、黒田委員、米澤委員、櫻庭委員、平野委員 <欠席者> なし
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 増田 芝浦港南地区総合支所管理課管理係 島崎、丹代
会 議 次 第	1 開会・挨拶 2 委員委嘱 3 委員の紹介 4 選考委員会の運営について 5 委員長選出 6 議題審議 - 議題1 公募要項（案）について - 議題2 第1次及び第2次審査基準（案）について 7 今後のスケジュールについて 8 閉会
配 付 資 料	資料1 港区立芝浦港南区民センター及び港区立台場区民センター指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 委員名簿 資料3 公募要項（案） 資料4 公募要項【様式集】 資料5 業務基準書（案） 資料6 業務仕様書一式（案） 資料7 選考の進め方〔審査フロー図〕（案） 資料8 第一次審査表（案） 資料9 第二次審査表（案） 資料10 今後のスケジュール（案） 添付資料1 施設パンフレット 添付資料2 港区立区民センター条例 添付資料3 港区立区民センター条例施行規則

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	
事務局	1 開会・挨拶 (芝浦港南地区総合支所長挨拶) 2 委員委嘱 3 委員の紹介 (各委員より自己紹介) 4 選考委員会の運営について (事務局より資料1について説明) 5 委員長選出 資料1の第5条2項の規定により、委員長は委員の互選により選出します。 白石委員を委員長に推薦します。 (委員一同・異議なし)
D委員	
事務局	資料1の第5条3項の規定により、副委員長は芝浦港南地区総合支所長とします。 6 議題審議 議題1 公募要項(案)について (事務局より資料3について説明)
委員長	質問、意見等ありますか。
A委員	資料3の5ページ(5)指定管理料の中で、芝浦港南区民センターは、単独の建物で台場区民センターは、合築ですが、施設管理費の経費が約1,000万円の開きがあります。約1,000万円の差について教えてください。
事務局	台場区民センターは、図書室があるため、図書室に関する指定管理料の経費の差が約2,000万円となります。芝浦港南区民センターは、単独施設のため、清掃委託業務等の別途金額が加わります。相殺すると約1,000万円の差額が生じます。
G委員	台場分室の図書室は、同時期に台場図書館としての指定管理者の公募選定が実施されます。同じ建物の中に異なる指定管理者が各施設を管理することも想定されますが、指定管理者間の連携はどのようになりますか。
事務局	台場区民センターの指定管理者と教育委員会が所管する台場図書館の指定管理者と連携できるように検討します。
G委員	台場区民センターの公募要項の中に、指定管理者は協力関係を築く要望を入れるべきですが、応募事業者に提案を求めることは難しいですか。
事務局	事務局としても双方の連携が必要と考えています。例えば、学校、地域、周辺施設を含めて、連携体制を作り具体的な取組の提案をいただきたいです。

G委員 事務局	公募要項の中に文言がありますか。 図書館に対して明記しているものではありません。一方で、地域特性の把握の中で「地域コミュニティの拠点」が区民センターの目的となります。「地域コミュニティの拠点」を含め、改めて「図書館との連携」を言葉として加えるのであれば要項の中に記載します。
G委員 A委員	個人的に記載した方が良いと思います。検討をお願いします。 現在の指定管理料について図書室の経費が含まれるのであれば、今回の公募要項の参考とする経費から、図書室に係る経費を除くことを応募者に分かるようにしなければならないと思います。
事務局	資料3の6ページ「4 指定期間及び留意点」の※印2点目に記載があります。
委員長 B委員	図書室の経費を参考として記載することについて、検討をお願いします。 資料3の5ページ（5）指定管理料「イ 台場区民センター」の経費内訳に、分かるように括弧書きで「施設管理経費」の内訳として表記しても問題ないと思います。また、6ページ「4 指定期間及び留意点」の※印1点目について、来年の令和6年2月まで工事期間中ですが、実際に公募する指定期間は、令和6年4月以降で工事は完了しているため、逆に表記すると誤解を招くため記載はいらないと思います。後、今年の10月に施設予約システムが新しくなることの表記がありません。システムの変更と事務の申込手続きの変更についても表記した方が良いと思います。
事務局 D委員	承知しました。 資料3の17ページに（3）公募の日程があり、予め、応募を予定する団体は対応できるかもしれませんが、とくに要項発表から説明会までのスケジュールがとてもタイトな点が、大変気になります。次回の公募時は、若干日程に余裕を持っていたいただけたらと思います。
事務局 F委員	次回の公募の際に検討させていただければと思います。 図書館の連携については、資料3の23ページ⑨の中に「図書館」を加えて良いと思います。台場区民センターは、台場図書館ということで新たに教育委員会が所管で指定管理を行います。芝浦港南にも図書館がありますので、台場に特化したことではなく、両方の図書館の連携ということで加えて良いと思います。
委員長 G委員	全体的に「図書館」を含めた連携を記載する形でお願いします。 資料3の23ページ⑩「SDGs～」について、何となくSDGsの中で、年齢が特化しているように見えます。年配者が積極的に利用してもらいたい気持ちも分かりますが、高輪では外国人が多いため、外国人を考慮する表現も工夫できれば良いと思いました。
事務局	高輪区民センターの第三者評価で、若年層の利用が少ない指摘があったため、項目を作成する際に年齢を記載した経緯があります。外国人も含めて特段限定をせずに「あらゆる人」がより利用してもらえる方が重要なため、「年齢」を削除する方向で検討します。
G委員	D委員に質問です。資料3の16ページ1（1）申請者の資格 カ（ウ）、（エ）は、債務者を想定していますよね。債権者が申立てた場合がどうなるのか気になっていましたが、債権者が申立てて会社自体は傾いている状態を言っ

D委員	ているのではないかと思います。申立てられた人の場合はどうなりますか。 この文言からは、申立てられた人は入らないと考えられます。申立てをしている人なので、ご質問の場合は債権者が資格を欠きます。
委員長	申立てられている場合は欠格事由に該当しないのか、公募要項にある記載が正しいのか事務局で確認をお願いします。
事務局	区民センターに限った記載ではないため、改めて全庁的に適正な言葉か、従来通りかを確認します。
委員長	その他、ご意見がなければ、公募要項を決定いたしますが、よろしいでしょうか。 (委員一同・異議なし)
委員長	本日の審議での皆様のご意見をもとに、公募要項を修正します。最終的な文言の調整については、委員長・副委員長に一任ということで進めさせていただきます。 (委員一同・異議なし)
議題2 第1次及び第2次審査基準(案)について (事務局より資料7、資料8、資料9について説明)	
委員長	質問、意見等ありますか。
F委員	第一次審査と第二次審査の採点の最低基準は明記していますか。
事務局	最低ラインの基準は、記載しておりません。第一次審査と第二次審査の選考の目安として採点の合格ラインはそれぞれの満点に対し、60%以上を考えています。応募事業者が1者の場合も採点の合格ラインが、60%以上あれば選考を考えていますが、その点の審議についてお願いします。
F委員	60%の得点は極めて一般的で妥当です。可否の基準とするならば明記しておいた方が良いと思います。
事務局	最低ラインは調整を行い、記載できるものは記載します。
B委員	資料9の採点表について、応募事業者を1枚に集約していますが、基本的に1事業者に対し1枚でとした方が良いと思います。
事務局	採点表は、1事業者1枚で修正します。
A委員	芝浦港南区民センターと台場区民センターは人員の兼務を認めていますか。
事務局	兼務は考えておりません。
D委員	資料8の審査項目「1 財務状況分析」「2 資金計画分析」に配点がありませんが、この配点分は「4 資金計画」に吸収されますか。また「1 財務状況分析」「2 資金計画分析」の配点が「5 管理運営計画」に比べて若干低い印象を受けます。
事務局	「1 財務状況分析」「2 資金計画分析」は次回の委員会で公認会計士に依頼をして、公認会計士が評価をします。公認会計士が評価の財務状況分析の評価は、通常であれば「可」が大前提となります。また、「4 資金計画」については、全体の配点の10%と配分が決まっております。
G委員	財務状況分析が「不可」の時点で選考はできないことでよろしいですね。
事務局	その通りです。
E委員	第一次審査と第二次審査の比率が2対1は、第一次審査(220点)と第二次審査(100点)の比率の意味ですか。

事務局 C委員	その通りです。 D委員の質問と関係しますが、事業者によって、予算や金額に差があると思います。コストパフォーマンスの様なものを、例えば、第一次審査で評価するのではなく、絶対値として評価すればよろしいですか。金額の高低をあまり考慮に入れなくてよろしいですか。
事務局 委員長	その通りです。 その他、ご意見がなければ、第一次・第二次審査表を決定いたしますが、よろしいでしょうか。 （委員一同・異議なし）
委員長	本日の審議での皆様のご意見をもとに、第一次・第二次審査表を修正します。最終的な文言の調整については、委員長・副委員長に一任ということで進めさせていただきます。 （委員一同・異議なし）
	7 今後のスケジュールについて （事務局より資料10について説明）
委員長	8 閉会 （閉会の挨拶）

※委員長における質疑や講評等に関する発言について、「委員」として表記しています。

会 議 名	第2回芝浦港南地区港区立区民センター指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年6月15日（木曜日） 午後8時15分から午後9時まで
開 催 場 所	Teams によるオンライン会議
委 員	（出席者）白石委員長、佐々木副委員長、岩崎委員、黒田委員、米澤委員、中村委員、後藤委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 金田、管理係長 島崎、管理係副係長 匂坂
公 認 会 計 士	Cenxus Consulting 株式会社 平山 友暁
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果の報告について 3 議題審議 （1）第一次審査通過事業者の決定について （2）第二次審査（プレゼンテーション）の方法について 4 今後のスケジュールについて 5 閉会
配 布 資 料	（配布資料） 資料1 芝浦港南地区港区立区民センター財務状況等分析報告書 資料2 芝浦港南地区港区立区民センター資金計画分析報告書 資料3 芝浦港南地区港区立区民センター指定管理者候補者選考委員会第一次審査得点集計表・コメント一覧 資料4 芝浦港南地区港区立区民センター指定管理者候補者第二次審査選考基準・採点表 資料5 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の方法について 資料6 第二次審査実施に関する留意事項（案） 資料7 第1回芝浦港南地区港区立区民センター指定管理者候補者選考委員会会議録 （その他） 応募事業者申請書類・計画書類
会議の結果及び主要な発言	
委員長	1 開会 （委員長挨拶） （選考委員の変更について、事務局からの説明を求める）
事務局	令和5年4月1日の人事異動により、長谷川副委員長、櫻庭委員及び平野委員が、佐々木副委員長、後藤委員及び中村委員へ変更となりました。
公認会計士	2 財務状況等分析結果の報告について 【財務状況（総合評価）】 A事業者「可」 【資金計画（総合評価）】 A事業者「A」 以上を報告。

委員長	財務状況等の分析結果について何か質問はございますか。
全委員	なし
事務局	3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について （事務局が第一次審査通過事業者の決定までの流れについて説明）
委員長	まず採点結果について評価した点等を各委員の皆様からご講評をいただきたいと思います。
B委員	1個1個のワードを的確に拾いながら、必要な事項が網羅的に提案されていたと思います。ただ、各施設の具体の特徴をもっと掴んで、提案いただければ、より良い提案になったと思います。例えば、台場区民センターの近隣には砂浜があったりするので、そういった砂浜の活用や連携などをアピールされてもよかったと思いました。また、台場区民センターは現在も改修工事中ですので、その点について、もう少し具体的な配慮が書かれていてもよかったと思います。地域コミュニティの拠点施設としての本施設の役割をよく理解しており、提案内容も全体的によくできていたと思います。
C委員	今回の提案書で「良い」と「概ね良い」を評価しようとした場合、良いものは「5」、僅かに評価が低いのは「3」として採点しました。 地域の特性に関する項目などは、地域特性をしっかりと把握して理解しているのにアピールが上手くできておらず、もったいないと思いました。それが区民や地域の住民に本施設の取組があまり知られないところに繋がっていたとしたら、もう少しアピールの方法は考えた方が良いという印象は受けました。
D委員	基本的には、こちらの趣旨を適切に理解し、しっかり書きこまれていたと思います。評価基準を超えていれば「4」にし、少し問題があるものについては「2」や「3」としています。また、外国人や障害のある方へのアクセスなどに関して、個別具体的には書かれていましたが、取組やどのようなニーズがあるかが明確でなく、定型的だったと考えてます。それ以外のところに関しては実績もありますし、十分な内容だったと評価しています。
F委員	本施設を現在管理している事業者であることは資料から推察しました。施設運営の安定性や、区民にとっての安全、安心につながるものと積極的に捉えて、基本的な事項が網羅されていると思います。ただ、例えば個人情報保護について、電子データ化された個人情報をどう保護するかという点については、記載が物足りないと感じました。全体とし

	て実績を評価し、基本な事項は踏まえていると考えます。
G 委員	実績のある事業者であり、法令重視の考え方や委託業務等については、提案内容から実現性もあり、問題ないと判断し、「5」をつけました。唯一、自主事業の提案について「3」をつけましたが、自主事業については、全区民センター共通で実施している部分もあるので、本地区独自のものが一つでもあったらいいと思いました。町会自治会等との連携事業は、その地区特有のものなので評価しますが、全区民センター共通で実施しているものもあるため、普通だと思いました。全体的に評価できる提案書となっており、高めの採点になりました。
E 委員	個人情報保護のところでは、4月からは個人情報の保護に関する法律が改正され、各自治体で決定していたルールが変更になったところについて、記載がなかったのは少々残念であり、「2点」としました。しかし、全体的には提案の趣旨をよく理解した内容となっており、必要な事項を網羅的に把握しているという感想です。抜けている項目もなければ、責任者についても実績のある方を引き続き配置するなど、しっかり書かれています。また、お台場関係のイベント、お台場プラージュの件等、地域に根ざしたものについての記載もありました。
A 委員	若い人が多いという地域の特徴があり、事業者としても提案しやすかったのではと思っています。若者向け、子育て向けの提案などが具体的で、比較的多く描かれていたと思います。若者向けの提案ができるのであれば、ICTとかSNSを使ったものに、より一段特化した提案もできたらいいと思いました。ポイントを下げたところが一つあり、地区内の保育園、学童クラブや図書館との連携のところで、来年4月から図書館が別の事業者が管理運営を担いますが、それについての記載が全く無く、連携についてもう少し記載して欲しかったと思い、評価を下げました。
委員長	引き続き、今までの講評を踏まえ、評価に差がある項目について、説明をお願いします。 様式26について、A委員から「2」を付けた理由の説明がありましたが、ご意見ををお願いします。
D 委員	様式26のところで私が高くしたのは、保育園、児童館とか学童クラブの取組に関して、具体的に実行可能な取組が書かれており、どういうことをやられるのか分かりやすかったからです。
委員長	様式27については何かございますか。
D 委員	こちらは先ほど少し説明させていただいた部分ですが、誰1人取り残さないことを強調されていると理解しました。この点は公共施設では

	特にこれから重要になると考えていたのですが、外国人利用者や、障害のある人など様々なニーズを抱えている人のアクセスを考えたときには、柔軟な対応とか、或いはどういうニーズがあるのかなど、もう少し主体的に研修することなどが必要と考えました。それらに関して記述が少なかったことから、このような評価をしました。
委員長	他にお気づきの点とかありますでしょうか？
C委員	様式13に関するところの点数が開いていますが、この部分はこの地区に関しては、夜間の勤務体制が2人体制ということを高く評価し、災害時などの対応もしやすいのではと思い高く評価をつけました。
委員長	これは全体的にかかわる話ですが、機械警備を頼むところと頼まないところの基準は決めているのでしょうか。
事務局	台場区民センターのような複合施設は、主たる施設である台場分室が建物全体を管理する必要があるので、機械警備の経費を台場分室で計上しています。芝浦港南区民センターのような単独施設は、その施設に機械警備を入れて管理しています。
委員長	それらは、仕様書に記載されていますか。
事務局	機械警備が必要な施設について、仕様書に記載しています。
委員長	採点を変更される方はいらっしゃいますか。
全委員	なし
委員長	それでは、事業者Aの審査得点は第一次審査得点集計表記載の点数で確定してよろしいでしょうか。
全委員	異議なし
委員長	それでは、この事業者Aを第二次審査に進めたいと思います。よろしいでしょうか。
全委員	異議なし
委員長	それでは、事業者Aを第一次審査通過者として決定します。
事務局	議題2 第二次審査について（プレゼンテーションについて） （事務局から第二次審査のプレゼンテーションの方法について説明）

委員長	それでは、「議題2 第二次審査について（プレゼンテーションについて）」審議いたします。資料6「第二次審査の実施に関する留意事項（案）」についてご意見はございますか。 （他の地区で第二次審査時での追加資料の提示と、本部経費の積算根拠が説明できる方の出席を求めることを、本会でも確認した。） 4 今後のスケジュールについて （事務局から、今後のスケジュールについて説明） 5 閉会 以上で、第2回芝浦港南地区港区立区民センター指定管理者候補者選考委員会を終了します。
-----	--

※委員長における質疑や講評等に関する発言について、「委員」として表記しています。

会 議 名	第3回芝浦港南地区港区立区民センター指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年7月4日（火曜日） 午後3時40分から午後4時40分まで
開 催 場 所	高輪地区総合支所 4階会議室
委 員	（出席者）白石委員長、佐々木副委員長、岩崎委員、黒田委員、米澤委員、中村委員、後藤委員
事 務 局	芝浦港南地区総合支所管理課長 金田、管理係長 島崎、管理係副係長 匂坂
会 議 次 第	1 開会 2 第二次審査の実施について 3 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション） 議題2 第二次審査通過事業者の決定について 4 閉会
配 布 資 料	（配布資料） 資料1 第2回港区立芝浦港南区民センター及び港区立台場区民センター指定管理候補者選考委員会会議録 資料2 港区立芝浦港南区民センター及び港区立台場区民センター指定管理候補者選考第二次審査表 資料3 第一次審査・第二次審査得点集計表 （第二次審査終了後机上配付） （その他） 応募事業者申請書類・計画書類 事業者追加提出資料 資料ア 芝浦港南区民センター・台場区民センター指定管理者選考第二次審査 概要版資料 資料イ 芝浦港南区民センター・台場区民センター指定管理者選考第二次審査資料
会議の結果及び主要な発言	
委員長	1 開会 （配付資料の確認、第二次審査の方法について、事務局からの説明を求める）
事務局	2 第二次審査の実施について （配付資料の確認、第二次審査の方法について説明） 3 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション） （「事業者A」プレゼンテーション 10分間） （「事業者A」プレゼンテーション終了後、質疑応答） （質疑応答）

B 委員	1 点目です。管理運営計画に関する取組の中で、緊急連絡体制、災害時対応などの研修、訓練を徹底するとありますが、具体的な取組内容を教えてください。 2 点目です。本部全体の訓練体制について教えてください。 3 点目です。これらとは別に、人材育成の体制について教えてください。
事業者 A	1 点目についてです。区が定める災害緊急事態基本事項に沿ってそれぞれ財団本部で体制を組んでいます。今年度は、まず初めに 5 月に研修を実施し職員全員への周知をしました。その後、施設ごとで連絡網などの確認を行い訓練へ反映しています。 2 点目です。現在、9 月を目途に、利用者と職員の安全確保についての計画を作成中です。利用者の安全確保については、事業実施中に災害等があれば即座に中止し、利用者の安全確保と安否確認を行うことの徹底を進めています。また、職員自身の安否確認を迅速に行うため、従来は電話での確認でしたが今年 9 月を目途にメールや SNS を使用し 2 時間以内を目安とした安否確認の訓練を予定しています。 3 点目です。4 月当初に年間の研修スケジュールを全職員へ開示します。主な研修内容は、「コンプライアンス」「情報セキュリティ」「接遇」です。職員は民間からの転職者が多いため、「公の施設管理」についてから始めます。これらに加え O F F J T として、全職員に e ラーニング 2 項目を必須として実施しています。また、O J T として施設長が窓口対応などの日常業務について気づいた点を指導助言し、職員の資質向上を図っています。
C 委員	1 点目です。区の平均より年少人口が高い地域ということで、若者向けの事業が多いですが、全体的に多い高齢者やデジタル操作に不慣れな年齢層の方向けの具体的な取組について教えてください。 2 点目です。芝浦港南・台場とも海に近い区民センターという特徴から、事業実施時に災害が発生した時に特化して、特に気を付けていることを教えてください。
事業者 A	1 点目についてです。確かにこの地区は若い方が多く、子育て世帯も多いので、特に新たに実施する事業についてはその辺をねらいとしましたが、年配の方が多いことも承知しています。年配の方は、利用団体として、サークル活動をしている方が多いため、区民センター本来の目的でもある、「活動を広げる」ための体験ができる期間を 1 週間設けるという形で、利用団体のメンバーを増やす支援を考えています。年配向け事業については、コンサートなども検討しています。台場については、特に年配の方々の孤立化・独居化の傾向があるという声があることから、気楽に集まれるサロン活動や、月 1 回のカラオケ活動の支援を検討しています。これらの活動についてはウェブとかホームページで P R はしていますが、年配の方々はそれらに疎い世代でもありますので、現在週 3 回、区がロビーを使い活動をしているスマホ教室のような形での支援も一緒

	に取り組み、来年度からも継続的にしていきたいと思います。 2点目です。海に近い区民センターとしての災害への取組については、地震に関しては、利用者のほとんどが高層マンションの居住者ですので、自分の家にずっといると思われるので、避難の必要性はありませんが、海拔10mか20mなので、近隣の商業施設へ避難してくださいと、普段から質問があった時は全職員が同じに答えられるように、意識付け教育をしたいと思います。
D委員	1点目です。提案資料で、「ヒヤリハットなどを見過ごさずに、危機発生の未然防止から対応」という部分があったかと思いますが、これまでの運営で実際にあったヒヤリハットのケースと、これから見直す点があれば教えてください。 2点目です。今回のプレゼンテーションでは直接触れられていない論点ですが、このような公的施設が、地域における特に高齢者や障害者の雇用創出の場のようなになることは、個人的には重要だと考えております。そこで、提出された資料にも、高齢者、障害者雇用の促進というのが書かれていますが、具体的に考えていることや、或いはすでに実績があれば教えてください。
事業者A	1点目のヒヤリハットについてです。そのような事項があったら、施設職員間で、お互いメッセージや報告、引き継ぎノートで情報の共有をしています。例えば一番大きな問題として、メールの誤送信が過去にありましたので、それを契機として、完全に2人で確認して送るということを今徹底しています。また、日常的に発生する受付時の連絡漏れや伝言ミスなども、次に大きなミスに繋がる可能性があることから、それぞれが気付いたことを連絡ノートに書いて、次につなげていく形をとっています。 2点目の高齢者雇用と障害者雇用の件です。まず高齢者雇用については、積極的に取り組みます。高齢者の経験値というものはとても重要なものと認識しており、若い世代にとっての良い刺激になると考えて、シルバー人材センターから各施設に1人ずつ配置しています。また、現在65歳の定年を70歳に引き上げることを検討しています。 障害者の雇用についてです。当法人が雇用すべき障害者数は2名であり、これまで法定雇用率を達成していましたが、令和5年3月末で1名退職したことから、令和5年4月1日時点では、法定雇用率が未達成という状況です。就労者支援機構やハローワークを通じて、2名の方に職場体験をしていただき、そのうち1名から働きたいという意思をいただいたことから、現在7月中の採用に向けた準備を進めております。これにより、法定雇用率を達成する見込みです。障害者の方については特に配慮すべき点があり、短時間勤務という形で始業時間や終業時間を調整するとともに、個々の状況を把握するために、送り出し機関と綿密に連絡を取り合い諸々の対処方法を確認し、それを受け入れ職場全体で共有していきます。障害者の雇用は今後も積極的にしていきます。

G 委員	1 点目です。夜間でも必ず 2 名以上で緊急事態にも対応することや、新しい常勤職員を配置するという話でしたが、芝浦港南と台場区民センター双方の職員体制維持の考え方を教えてください。 2 点目についてです。若い人、子育て世代が多いなどの課題解決には、すごく期待が大きいものと思われますが、高齢者についてカラオケの提案しかなかったの他に何か考えていることがあるのかという点と、自主事業については、他施設と共通のものが多かったですが、センター独自で考えているものがあれば教えてください。
事業者 A	1 点目についてです。今回の職員体制は、安全安心を強化して、新しいサービスの向上、事業の質を高めることが目的です。今までの 1 人体制は、何かあったときには、緊急連絡体制は敷いているものの、やはり職員が不安だったことから、夜間に必ず 2 人の体制を作りたかったということが一つです。それと事業の質を高めるため、本部のいろいろなスキルや事業を取り込むことも含めて、事業担当を配置し活躍してもらう体制です。具体的な事業も、他の区民センターや本部でやっているペイクリーンアップ大作戦などをうまく取り込み、例えば S D G s の講座と合わせて活用しながら広げていけると思います。 2 点目についてです。台場区民センターは空き部屋を利用し、いつでも気楽に来館できるような、ご年配の方向けに、カラオケ以外にもサロンなどを含めたことを考えています。自主事業については、台場地区は転入出が激しく、新陳代謝の激しい街ということから、コミュニティの形成が難しい。独居高齢者の孤立化を防ぐために、施設の空部屋を活用し、利用のルールから逸脱しない範囲で、皆様に利用してもらう事業を考えています。その旗振りを私たちがして、どんな形でもいいので、ふらっと立ち寄れるような場になればいい、それが今後の自主事業の提案事業に発展していけばいいと思っています。
F 委員	私から、3 点お尋ねします。 1 点目は、コンプライアンスに関わることで、個人情報の保護ですが、いわゆる電子データで保有する個人情報について、特に気をつけている点とか、具体的に取り組をしていることについて教えてください。 2 点目は事業についてですが、両区民センター対抗のダンス大会は、とても興味を持って見させていただきましたが、これが実現される時に、区民、地域の方々が、うれしい思いや達成感を味わった形で地域の一体化にも繋がると思いますが、気をつける点、円滑な実施に多少ネックとなるようなものがあれば教えてください。 3 点目は芝浦港南区民センターの施設長候補者の方にお尋ねします。3 つの抱負ですが、2 つ目の「誠意と謙虚」を一つにまとめた理由を教えてください。
事業者 A	1 点目の、コンプライアンス、個人情報、電子データの取り扱いについ

	てです。電子データ含め、個人情報の保存年限が決まっているので、その保存年限を重視し、廃棄をする紙ベースのものは廃棄し、電子データものは削除します。これは複数人数で指差し確認しながら行っています。漏えいの8割はヒューマンエラーなので、日々職員一人一人の意識付けをすることが施設長の役割と思っています。電子データの取り扱いの重要性を、認識付ける教育をしたいと思います。 2点目のダンス大会についてです。これらの実現は大変だと思っていますが、本当の競技会ではないので、楽しんでもらうこと、これが最終目的だと思っています。そのためにも、まずそのプロセスを重視することが必要・大事だと思うことから、参加したいと手を挙げた方には喜んで参加していただけるような、運用、運営体制を、これはダンス大会に限らないことで、初めての事業に関しては、失敗を恐れずに、参加者や関係者の方と、話を進めながら、大切に運営をしていきたいと思っています。最終的にもし大会になった際には、一方の方に偏ることのない、ジャッジをする方々を人選することが大事だと思い、自分たちでも揉んで、区と相談しながら決定し、楽しい大会にしていければと思っています。 3点目についてです。誠意と謙虚、2つをひとつにした理由は、謙虚というのは非常に大事ですが、誠意がない謙虚というのは「へりくだる」という趣旨にも取れるので、謙虚なところには誠意があった上でというのが大事だと私は思っており、私のポリシーといいますか、この言葉は二つで一つだという意味合いで合わせて使いました。
E 委員	2点ほど質問します。 1点目です。今回新規事業を4件、挙げていますが、どのような地区の課題について、どのように対応するためにこの4件を選ばれたのか、端的に教えてください。 2点目は、台場区民センター又は芝浦港南区民センターでしかやらないのと問い合わせがあった時に、どのように対応するのか教えてください。
事業者A	1点目についてです。 今回特に、この芝浦港南地区を大事にしたいという思いで、地域を知る事業、その地域のいろいろな特性を生かした事業、そこから交流の輪を広げる事業、これら三つのテーマに沿った事業を新しく立ち上げる事業としました。 例えば、7番のベビーヨガマッサージは、台場区民センターは継続とあります。台場区民センターでは、コロナ禍において全区民センターで初めてWebオンラインで実施しました。しかし、オンラインだけでなく、対面というご意見もありましたが、コロナ禍の一番大変な時は、オンラインに特化して行い、それで成功しましたので、オンラインと対面の両軸で行いました。今回、新規でベビーマッサージヨガを芝浦港南で計画したのは、この台場のオンラインと対面の両軸のいいところを継承していきます。 2点目についてです。基本的には各区民センターが、それぞれ独自に実

A 委員	施してきたことを、今回両区民センターでやるというのが、新たな挑戦な部分でもあります。今回は先ほどご説明した新たな常勤職員の配置で、事業担当が区民センター全ての様々な事業を取り込んで、それぞれやっていくような形にしていきたい。逆に特色があるものは、それぞれの区民センターでやりたいと思っています。 私の方からは3点です。 1点目は、台場地区の図書館室ですが、台場図書館として別の事業者が管理運営を担うこととなりますが、当該事業者との連携は何か考えられていますか。 2点目は、台場地区は割合若い人が多く、高層マンション住まいなどになると思いますが、マンションだとエリアマネジメント団体とのコミュニケーションはどのように取れているのか、現在の関係はどうなっていますか。 3点目は、新規事業で「芝浦港南地区歴史探訪」の事業がありますが、施設長候補者の方にお聞きしますが、芝浦港南地区の歴史っていうのは何ですか。何がありますか。ご存知だったら教えてください。
事業者A	1点目についてです。現在の図書室を運営している事業者とも関係構築ができております。図書館となった場合でも、同じ建物内にありますので協力していきたいと思っています。具体的には、同一建物内にある利点を生かし、お互いに次回の公募時に新規事業に展開できるように協力をしていきたいと思っています。具体的に考えているのは、0歳からのファミリーコンサートなど、子ども向けの事業があるので、台場区民センターのロビーに、図書館のスタッフを呼び、絵本の読み聞かせや、港区の図書館がやっているブックスタートなども併せて、当方企画のコンサートの中でお互いに協力し合うようにしたいと思っていますし、逆に図書館から、何かをこちらでやりたいという声があれば、喜んで人員とスペースを確保し、一緒に寄り添いながら、行ってきたいと思っています。 2点目についてです。具体的な名称は把握していませんが、台場地区の協議会や、区の協働推進課主導の災害時の駅前滞留者会議が、月1回か2ヶ月に1回、台場区民センターで行われており、それに参加して、地区の様々な問題点の把握をしています。また、マンションが10棟ぐらいあり、そのマンションごとに防災協議会のような組織がありますので、そちらの会議や、当方のお祭りの実行委員会への参加など、複数回、年間通すと何回も顔を合わせますので、コミュニケーションは確実に取れています。現在も、台場の施設長がコミュニケーションを密にしていますので、それを引き継ぎながら、運営させていただきたいと思っています。 3点目についてです。比較的新しい街ですので、基本的には埋め立て地を利用しているということですが、台場には「台場」で江戸を守ったという歴史があります。また、この地区の地区版計画書でいろいろと勉強しまして、重箱堀でしたり、芝浦グラウンド跡など、それぞれにいろん

	な歴史の見どころがあるように聞いてます。まだまだ私も勉強不足のところですが、そこは私も一緒になって、その事業で歴史上のことを語っていただける先生にお願いして、学びながら一緒に歩いてということをイメージして、今回提案いたしました。
委員長	質疑は一通り終わりましたが、何か追加はありますか。 (全委員特にない意思表示) それでは以上でありますのでありがとうございました。 (事業者Aのプレゼンテーション終了・退席)
委員長	委員の皆様は採点表に記入をお願いします。事務局は集計をお願いします。
委員長	3 議題審議 議題2 事業候補者の選定について それでは議題の2の事業候補者の選定についてです。採点集計結果を事務局の方から説明をお願いします。
事務局	お配りしました、資料の4 第一次審査第二次審査採点集計表をご覧ください。 第二次審査の事業者Aへの総得点は、700 点満点中 524 点でございます。第一次審査と第二次審査の合計点は 2,240 点満点中 1,642 点となっております。第一次審査、第二次審査ともに、満点に対し6割を超えております。
委員長	この採点結果を踏まえ、各委員から講評をまずお願いします。 なお、指定管理者候補者の選定理由を明確にするため、評価についてはできるだけ具体的にお願いします。
B委員	総印象として、両区民センターの施設長候補者とも明快で、ハキハキしていて、区民からも慕われていると思いました。 各項目細かく見ていくと、管理運営に関する取組に関しては、他の区内の施設を管理していますので、他の施設との連携が期待できると考えました。関連企業や地域との連携という意味でも、特色あるものと、両施設共通でできるものをうまく使い分けながら、二つの施設をうまく使いこなせそうに伺えました。ダンス大会とか関係者のプロセスを大事にしたということとは重要な視点であり、やはり競技ではなく、結果だけでもないため、全体でイベントを盛り上げていくという意味でも、期待できると思います。
C委員	全体として様々なことに関するマニュアルがよく整備されていると思いました。今回の地区に関しては、地区の課題をよく理解し新規の講座や共通の企画はとても良いものと思いましたが、もう少し高齢者を取り込む工夫があると、更に良いと感じました。両区民センターともに意欲的

	とは思いましたが、それぞれの取り組みという部分ではもう少し具体性が欲しいという印象でした。
D委員	事業者は細かい質問まで丁寧に答えて、十分な受け答えだったと思います。評価が比較的高かったものは、関係団体と連携して、その企画や実施が計画されているという点は、高く評価をしました。一方で、研修等の説明や、計画書の内容については少し不十分な点が見られたと考えましたので、その点は低く評価しました。また付け加えて言うと、特に会場の方の高齢者へのニーズみたいなものについての把握は十分にされていたと思いますが、具体的に計画には落とし込めていないことが少し残念ですが、今後の取組みに期待しています。
G委員	総じて両区民センターとも、施設の管理運営を十分に任せることができる質を有する施設長候補者であったかと評価します。今後の事業展開については、現状の把握がしっかりできており、期待したい部分として高齢者の事業も含めてありましたが、今後、うまく地域と連携して施設運営をしていただけるのではないかなと思い、そこは良い点として評価しました。
F委員	両施設長候補者は真面目に、区民の福祉の向上を考えているということが、説明から伝わってきました。管理運営に関しては、例えば個人情報の電子データについては、ファイアーウォールなど、技術的なところにも触れてくれると期待しましたが、平均的な回答であり、感心できるほどの工夫は感じられませんでした。安定した管理運営は期待できると思います。事業実施にあたっては、例えばジャッジをどうするかとか、細やかな点への配慮が感じられ、評価できます。
E委員	全体的に地域の特性、状況をしっかりと把握・理解した上で提案されているというところ、それに基づいた実現性のある具体的な提案がされているというところで、安心して本施設の管理運営をお任せできると考えます。やはり安全安心の取組や、新規事業への積極的な展開、図書館との連携、地域での連携がよく考えられており、施設長2人の連携、その両施設の連携ということまでうまくできていると思いました。ただ1点、高齢者の部分がどうしても弱く、これから展開を考えるというところが少しあったかなと思います。そこだけ少し点数を低くしましたが、ブレイキンとか歴史探訪の中に、そういった高齢者の方々が参加できるような取組をされると、いろんな団体との交流ができると思いながら、結構期待を持った次第です。
A委員	2人の施設長候補者の話を聞いて、実績や意欲もあり、そしてリーダーシップも取れそうだと感じました。細かいところにも気を遣った提案となっており評価できます。地域団体、特に新しい地域におけるコミュニケーションについて質問しましたが、様々な点で工夫をされていること

委員長	について評価をしました。個人情報管理については、先ほども話がありましたが、意識づけぐらいでは効果的とは全く思えないので、その辺はもう少し工夫をされたらよかったのと思いました。 それでは皆さんからご講評いただきましたけれども、これを踏まえて点数を変える方はいらっしゃいますか。 (点数変更者なし)
委員長	それではもう一度事務局より集計結果をご説明お願いいたします。
事務局	第一次審査、第二次審査を合わせまして、2,240 点満点中 1,642 点ということで、満点の 6 割を超えています。
委員長	それでは事務局から説明があった集計結果をもって、本委員会では事業者 A を指定管理者候補者として選考することとしてよろしいでしょうか。 (一同合意)
委員長	ご異議ございませんので、事業者 A を候補者として選考いたします。 4 閉会 以上をもちまして、第 3 回芝浦港南地区港区立区民センターの指定管理者候補者選定委員会を閉会します。

※委員長における質疑や講評等に関する発言について、「委員」として表記しています。